



小樽市議会ホームページQRコード

携帯電話やスマートフォンから「市議会会議録」や「おたる市議会だより」などをご覧になれます。

# おたる市議会だより

Otaru  
City Council  
Newsletter



第 100 号

発行／小樽市議会 編集／小樽市議会広報委員会  
小樽市花園2丁目12番1号 TEL 22-2847 FAX 22-2315

令和 7 年 5 月 1 日発行

## 祝第100号



2000(平成12)年11月に第1号が刊行された「おたる市議会だより」は、本号で第100号を迎えました。小樽市議会広報委員会では、今後も市民の皆様に残っていただけるよう、魅力ある広報の発信に取り組んでまいります。

### 令和7年 第1回臨時会・第1回定例会を開催 補正予算・新年度予算などについて審議

#### 議会の動き

|       |                                        |
|-------|----------------------------------------|
| 1月22日 | 議会運営委員会                                |
| 1月24日 | 議会運営委員会、第1回臨時会本会議                      |
| 2月19日 | 議会運営委員会                                |
| 21日   | 議会運営委員会                                |
| 25日   | 本会議                                    |
| 3月 3日 | 議会運営委員会、本会議(会派代表質問)                    |
| 4日    | 議会運営委員会、本会議(会派代表質問)                    |
| 5日    | 議会運営委員会、本会議(一般質問)、<br>予算特別委員会(正副委員長互選) |
| 6日    | 予算特別委員会(総括)                            |
| 7日    | 予算特別委員会(総務常任委員会所管事項)                   |
| 10日   | 予算特別委員会(経済常任委員会所管事項)                   |
| 11日   | 予算特別委員会(厚生常任委員会所管事項)                   |
| 12日   | 予算特別委員会(建設常任委員会所管事項)                   |
| 13日   | 予算特別委員会(総括)                            |
| 14日   | 総務・経済両常任委員会                            |
| 17日   | 厚生・建設両常任委員会                            |
| 21日   | 議会運営委員会、本会議                            |

#### 令和7年 第1回臨時会・第1回定例会

**第1回臨時会**は、令和7年1月24日の1日間の会期で開かれ、国の補正予算における物価高騰対策として追加交付されることとなった重点支援地方交付金を活用する「住民税非課税世帯支援給付金給付事業費」などが計上された、令和6年度一般会計補正予算案について審議しました。

**第1回定例会**は、2月25日から3月21日までの25日間の会期で開かれ、令和7年度当初予算案および令和6年度補正予算案など41件の議案について審議しました。

#### 小樽市議会委員会条例を一部改正

大規模災害や感染症のまん延時に常任委員会への委員のオンライン参加が可能となるよう、小樽市議会委員会条例の一部を改正する条例案が議員提出され、全会一致で可決しました。

・施行期日 令和7年4月1日

※臨時会・定例会の議決結果は、12ページをご覧ください※

# みらいの主な質問

## 【代表質問】



平戸 理史 議員  
ひらと さとし

### 観光地にごみ箱設置を

**問** 行政主導で堺町通り、運河、中央通りにごみ箱を設置する場合、市単独では管理が困難などの問題があれば、観光事業者にも協力してもらう必要があると考えますが、ごみ箱の設置とポイ捨て問題への対策について、見解を伺います。

**答** 市のごみ捨て有料化に伴い、家庭ごみの持込みが増加したことからごみ箱の撤去を進めてきた経緯があり、ごみ箱設置により同様の状況が発生する可能性のほか、設置箇所や冬場の管理面での課題もあり、新たなごみ箱の設置は困難と考えています。ポイ捨て対策については、小樽市オーバートリズム対策連絡協議会で協議・検討したいと考えています。



## 自衛隊に積極的な協力を

**問** 自衛隊への名簿提供について、来年度以降は、要請があれば入隊適齢者の情報提供を紙媒体で行うべきと考えますが、見解を伺います。

**答** 名簿提供に抵抗感を覚える市民もおり、全国的には住民訴訟が提起されている事例も聞いていることから、本市としては住民基本台帳法の規定に沿って、閲覧という形で対応しており、慎重な判断が必要であると考えています。

## 病児保育環境の充実

**問** 今後、子育てニーズの高まりが予想される銭函地域にも病児保育を利用できる環境を整備する考えがあるのか、また、設置に向けた課題についても示してください。

**答** 病児保育が利用しづらいという、市内中心部から離れた地域に居住する市民からの声を把握しており、利用者のニーズを踏まえ、市全体の病児保育の実施体制を検討しなければならぬと考えています。また、専用施設や事業者等の確保、専門職の人材確保などが設置に向けた課題と認識しています。

## 【一般質問】



小池 二郎 議員  
こいけ じろう

### 市立病院の選定療養費に関して

**問** 選定療養費を導入したことで、どれだけ受診者数に影響があったのか、また、目的に沿った導入になっているのか、見解を伺います。

**答** 選定療養費の導入により、まずはかかりつけ医を受診するという受診行動の変容が進み、他医療機関から紹介された患者数は、前年度比較で約9%増加しました。当院の専門的な治療が終了し日常的な身体管理が必要な患者は、地域の医療機関に依頼しているため、再来患者数は約3%減少しているほか、医療機関ごとの機能分化・連携強化が推進され、当院が本来担うべき専門的な治療に専念できるとともに、診察までの待ち時間に関する苦情も減っているため、期待されていた効果が表れてきていると考えます。

### 市立病院の看護師離職防止

**問** 今働いている看護師に長く働いてもらうために、魅力ある職場への取組を行っているのか、示してください。

**答** 看護部で、時間外勤務の多さと有給休暇の取得を

課題として取り組んでいるほか、今後、医療DXの推進として、AI問診やスマートフォンの活用などによる業務の省力化に向け、取り組むこととしています。

### 観光案内所の機能強化

**問** 本市の観光案内所の情報検索用タブレット、情報提供用のモニターの設置状況を示すとともに、デジタル技術とリアル対面のそれぞれの強みを生かして共存する形の観光案内所について、見解を伺います。

**答** タブレットやモニターは、どの案内所にも設置していません。また、人手不足が深刻化している現状でデジタル技術の活用は課題解決の一つであると考えています。



白濱 聡 議員  
しらばま さとし



**問** オタモイ海岸再開発の実現性について、見解を伺います。

**答** 実施予定地の地盤の安全性について、調査や評価がされていないなどの課題がありますが、再開発は、本市の観光振興に効果があると考えますので、今後も検討を行いたいと考えています。

## 【主な質問項目】

- ▽带状疱疹ワクチン接種費用助成を
- ▽日本遺産認定で地域経済活性化を
- ※▽ケイシイシイとの連携で街の活性化を
- ▽冬の大型クルーズ船の寄港増を
- ▽観光地のツルツル路面解消
- ▽小樽がらす市を盛り上げるために
- ▽空き家を減らす取組
- ▽除雪費は今後も上がり続けるのか
- ▽外国人による迷惑行為の対応窓口
- ▽公共施設駐車場の有料化の考え方
- ▽文化芸術振興基本計画の取組
- ▽市道の維持管理
- ▽用途地域等見直し推進事業
- ▽街路防犯灯設置費補助金見直し
- ▽観光光ターミナル管理運営経費

※…11 ページの用語解説をご覧ください。



# 公明党の主な質問

## 【代表質問】



横尾 英司 議員  
よこお えいじ

### 放課後児童クラブの委託

#### 問

放課後児童クラブの運営委託は、一過性のものではないと考えていますが、委託に当たって、費用対効果や後年度の負担、財源を踏まえて、実施の判断に至った理由を示してください。

#### 答

ノウハウ等を持つ民間事業者に委託することで、時代の流れに沿った学びと遊びの充実やアップデート、支援員等への研修やフォロー体制の充実、人材確保の円滑化等、直営では実現困難な課題の解決が図られると考えており、一般財源による負担増となる見通しですが、効果の高い事業が継続的に実施されると見込まれることから、委託化する判断をしました。

### GPS人流データ活用と公開

#### 問

GPS人流データで取得するデータの種類、取得範囲・場所、期間、頻度などの要件とその理由、また、どのような企画立案などを想定してデータを活用しようとしているのかを示すほか、データの積極的な公開について、見解を伺います。

#### 答

本市での年間を通じた観光客の数や動態について、居住地や来訪時間帯、滞在時間、移動元や移動先の分布などを把握するため、令和7年1月から12月まで、端末IDや推定居住地、取得年月日や時間帯、取得時の緯度・経度を15分ごとに取得します。データは、観光戦略の企画立案や観光基本計画の策定等に活用するほか、観光客の数や動態を把握する調査のデジタル化などに活用したいと考えており、地域DMOや経済団体とも共有し、市はホームページでも公開したいと考えています。

### レスポンスブル・ツーリズムの取組

#### 問

観光行動基準を策定した京都市のように、本市も観光客が本市の魅力をしっかり味わい、市民もより豊かさを実感できる、地域に貢献する観光を目指したレスポンスブル・ツーリズム実現に向けて、十分に取組を進めてきたと考えますか、見解を伺います。

#### 答

京都市の観光行動基準のほか、他自治体の取組を

確認していますが、本市は地域DMOや観光事業者との議論までには至っており、取組は十分ではないと認識しています。

### 自動運転EVバスのスケジュール

#### 問

来年度の自動運転EVバスの運行実証結果を踏まえて、市内の他エリアでの運行や自動運転レベル4の導入などに向けたスケジュールを示してください。

#### 答

レベル4を将来的に本市で本格導入するに当たって、他都市で実施された実証運行の状況も確認しながら、今回の実証運行の検証を踏まえ、検討したいと考えています。

### 自動運転実証の内容は

#### 問

レベル4の導入に向けた実証運行の内容について、示してください。

#### 答

冬季及び坂道での自動運転技術の調査を行う必要があると考えています。



(写真提供：当別町)

## 【一般質問】



白川 貴城 議員  
しろがわ たかしろう

### おくやみ窓口について

#### 問

相続問題をはじめとする終活をサポートするのであれば、空き家問題なども含めての総合的な窓口となるのか、対応業務について示してください。

#### 答

親族などが亡くなった際に必要な43種類の手続のうち、各種被保険者証の返還など、23の簡易な手続についてワンストップ化を図るとともに、年金などの専門的な対応が必要となる20の手続のほか、終活や空き家などの相談は、窓口で内容を伺った上で、担当課や関係機関に案内することとしています。

### 期日前投票所について

#### 問

ウイングベイ小樽内の市役所機能を一部移転したフロアへ、期日前投票所の増設をしてもらいたいと考えますが、見解を伺います。

#### 答

市役所機能の一部を移転したばかりであるため、今後の人の流れや集客状況のほか、その費用対効果についても見定めていきたいと考えています。



## 【主な質問項目】

- ※
- ▽AI・RPA関係経費について
- ▽デジタル外部人材関係経費について
- ▽事業承継について
- ▽市政アンケートモニター事業費について
- ▽1か月児健康診査費について
- ▽ヤングケアラー支援体制強化事業費について
- ▽子どもの夢を応援する事業について
- ▽市内の戦跡について
- ▽小樽産品販路拡大強化支援事業費について
- ▽マンション管理適正化推進法
- ▽街路防犯灯移設時の補助について
- ▽除排雪について
- ▽部活動地域移行のスケジュール
- ▽特別支援教育就学手続の情報提供
- ※
- ▽官民連携とオープンイノベーション

※…11 ページの用語解説をご覧ください。

# 自由民主党の主な質問

## 【代表質問】



なかむら よしひろ  
中村 吉宏 議員

### 自主財源獲得へ向けた取組について

**問** 宿泊税やふるさと納税以外の自主財源獲得へ向けた現在の取組状況と市の考えを示してください。

**答** 継続的な企業誘致により立地が進み、固定資産税の増収につながっています。また、企業版ふるさと納税では、ウェブサイトで活用によるPR強化を図るほか、今夏にオープン予定の小樽港観光船ターミナルのネーミングライツ・スポンサー募集を行っています。今後も自主財源確保に向けた取組を強化・推進したいと考えています。

### 義務的経費の支出の見直し工夫について

**問** 義務的経費の支出について、見直し・工夫が必要と考えますが、中期財政収支計画を実行する中、今後の取組と市の考えを示してください。

**答** 人件費は、人事院勧告に伴う給与改定などにより

増加傾向にありますが、デジタル化の推進や業務の見直しなどで改善を図り、経費の節減に努めます。公債費は、中期財政収支計画において、早期から普通建設事業費の抑制や国の補助金の活用等を重点的な取組としているため、着実に取り組んでいきたいと考えています。

### 外国人観光客へのルール・マナー周知について

**問** 外国人観光客に対して、日本の生活様式や習慣、ルールやマナーの発信の必要性を訴える声がある中、市ではどのような対応をしているのか、示してください。

**答** アジア圏などにサーバーを有し、多言語の情報発信が可能なウェブサイト「悠悠北海道」でマナーに関する注意喚起を行っているほか、市ホームページにおいても、外国人観光客向けにルールやマナーを紹介した記事を掲載しています。

### クルーズ・オブ・ザ・イヤー特別賞の受賞を受けて

**問** クルーズ・オブ・ザ・イヤー特別賞の受賞により、令和7年のクルーズ船の寄港数

などに前向きな変化は生じているのか、示してください。

**答** 寄港数は、現時点で昨年を上回る33回を予定しています。また、港で船が一泊以上停泊する寄港が、昨年の4回から8回に増え、小樽港を発着するクルーズも、昨年の5回から7回に増えるなど、乗客者等の消費効果が期待できる前向きな変化が見られています。



### 今冬の除排雪事業の状況について

**問** 今年度のこれまでの除排雪事業の状況について、市の見解を伺います。

**答** 予防保全的な作業を念頭に、12月下旬から排雪作業を開始しました。1月29日から2月2日にかけて、92センチメートルの降雪があったものの、予防保全的な作業を行ってきたことにより、大きな交通障害等が発生することはなかったと考えています。しかし、その後の暖気により路面状況が悪化したことについては、対応の遅れが生じたため、課題があるものと認識しています。

## 【一般質問】



さとうな おみ  
佐藤奈緒美 議員

### シビックプライドについて

**問** シビックプライド向上は地方創生にとって不可欠と考えますが、見解を伺います。

**答** 地域の活性化や人口流出の抑制など地方創生につながるものと考えています。日本遺産認定を契機とし、本市の歴史や文化、民の力によってまちづくりが進められてきたことを再認識する機会を創出し、若い世代へ向けたふるさと教育などを引き続き推進したいと考えています。

### 能楽堂の活用について

**問** 本市には道内唯一の能楽堂を有する小樽市公会堂

**答** 小さいサイズに変更すること、負担軽減につながることは考えられますが、ごみ袋の作成枚数や運搬費用の増が予想されるため、その点を踏まえ、検討する必要があります。

**問** 指定ごみ袋の無料交付について

**答** 市民や観光客に対して、歴史的価値を再認識していただけるような魅力的な活用方法について、検討を進めていきたいと考えています。

## 【主な質問項目】

- ▽市役所本庁舎整備検討事業について
- ▽日本遺産認定後の取組状況について
- ▽市内の都市計画区域等について
- ▽市内の経済の今後について
- ▽水産高校の缶詰をふるさと納税返礼品に
- ▽シニアカー購入に補助金を
- ▽予防接種健康被害救済制度について
- ▽小樽桂岡線のバス路線について
- ▽ボラードとカラー舗装での歩車分離
- ▽ポットホールとコンクリート舗装
- ▽合同部活動と地域移行について
- ▽物価高騰における給食について
- ▽市街化調整区域の違法建築物について
- ▽観光の課題解決とこれからの観光
- ▽街路防犯灯設置費補助金制度の見直し

※…11 ページの用語解説をご覧ください。



# 日本共産党の主な質問

## 【代表質問】



さかい たかひろ  
酒井 隆裕 議員

### 避難所マニュアルについて

**問** 本市の避難所運営マニュアルは、いつ変更を行う見込みか、示してください。

**答** 令和6年度中に北海道から、現在の地震被害想定に、津波被害を加えた被害想定が公表されるのを受け、令和7年度に本市地域防災計画等の見直しを行うことなどを踏まえた避難所運営マニュアルとする必要があるため、令和8年度中の改訂を予定しています。

### 避難所となる体育館空調整備を

**問** 空調設備整備臨時特例交付金か、緊防債の活用がいずれにしても、避難所となる体育館へ計画的な空調整備を求めますが、見解を伺います。

**答** 子どもや市民の利用が多い公共施設を優先しながら、空調整備を進め、学校体育館では、大型扇風機等を活用しています。公共施設への整備は、優先度を勘案しながら、交付金の創設を踏まえ、学校体育館への設置についても検討を進めた

いと考えています。



### 立地適正化計画について

**問** 新小樽（仮称）駅周辺について、新幹線工事で立ち退きを行い、計画では「都市型居住推奨区域」とするのは、かつての住民を愚弄することと考えますが、見解を伺います。

**答** 新幹線新駅の利便性を考慮し設定したものであり、新駅などの建設のために移転をお願いしたことは、次元が異なるものです。

### 校内教育支援センターについて

**問** 長橋中学校に設置された校内教育支援センターの利用状況と、専任教員の確保や他校への拡大などについて、教育長の思いを伺います。

**答** 令和6年度に開設し、利用者は最も多い月で延べ110人です。令和7年度は、道教委の加配による専任教員の

確保や、複数校に設置をすることで、支援の充実を図りたいと考えています。

## 【一般質問】



たかの たかお  
高野さくら 議員

### 障害児通所支援について

**問** 障害児通所支援の利用日数には、各月に上限が定められており、職場の理解がなければ安心して働くことができないなどの声もあります。上限日数を増やすよう国に働きかけることも必要と考えますが、見解を伺います。

**答** 国の留意事項では、障害児の家族の就労支援や一時的な休息を目的とする場合には、地域生活支援事業の日中一時支援などの活用が示されているため、国への要望は考えていません。

### 観光公害について

**問** 観光と市民生活の両立をしっかりと図る必要があると考えますが、見解を伺います。

**答** 過度の混雑や、迷惑行為等、住民生活への影響や旅行者の満足度の低下が懸念される状況の中、持続可能な観光地域づくりを目指すには、住民生活の質の確保と観光客の受入

れの両立が必要であるため、関係機関と連携を図り、地域の実情に応じた具体的な対策が必要と考えています。



おめき はじめ  
小貫 元 議員

### 築港海岸通線への信号機設置①

**問** 設置には、電力を供給するための電柱が新たに必要ですが、当該道路が緊急輸送道路に指定されると、電柱による占用が禁止となります。「信号柱その他の警察が設置・管理する物件及び街灯は、電柱に含まれない」という国の占用禁止の運用指針には、警察が設置する電力供給の電柱は該当しないのか、示してください。

**答** 北海道が緊急輸送道路に指定した場合、道路法第

37条第1項の規定により、本市は関係機関と協議の上、道路の占用の制限区域に指定します。指定後は、電気事業者等は、新たな電柱を設置することは原則できませんが、警察が設置する信号柱や電力供給のための電柱等は、国土交通省の運用指針により除外されます。

### 築港海岸通線への信号機設置②

**問** 信号機は公安委員会以外が設置できず、緊急輸送道路の指定も北海道が行うため、北海道が主導して設置を進めることを、市が強く要請することを求めますが、見解を伺います。

**答** 信号機への電力供給については調整が必要な状況ではありますが、道警とは、引き続き、速やかな設置に向けて協議を行いたいと考えています。

## 【主な質問項目】

- ▽高齢者の補聴器購入助成進めて
- ▽学校給食費せめて2か月無償化に
- ▽学校給食食べる時間もっと余裕を
- ▽下水道の維持管理の取組は
- ▽市営住宅の温水器レンタルについて
- ▽街路防犯灯助成制度について
- ▽貸出ダンプ制度を利用しやすく
- ▽1歳児の保育士配置を5対1に
- ▽新年度のポートセールスについて
- ▽小樽市の雇用の実態について
- ▽障がい者の生活介護の報酬引下げ
- ▽トイレカー全面的活用含め検討を
- ▽市会計年度任用職員正規職員並みに
- ※▽防災スフィア基準に基づくものに
- ▽安上がりの保育は問題です

※…11 ページの用語解説をご覧ください。

# 立憲・市民連合の主な質問

## 【代表質問】



おものだいすけ  
面野 大輔 議員

### おやこの集いの場整備 事業費について

**問** 「おやこの集いの場整備事業」で説明されている「地域子育て支援拠点」とは、具体的にどのような拠点をイメージしているのか、示してください。

**答** 3か所の市立保育所に設置している子育て支援センターと同様に、児童福祉法に基づき地域子育て支援拠点として、主におおむね3歳未満の子どもと保護者を対象に、子育て等に関する相談や、地域の子育て関連情報の提供、講習等を実施するほか、障がい児を含む子どもたちが、安全に楽しく遊べる空間を整備したいと考えています。



### 放課後児童クラブの 民間委託について

**問** 放課後児童クラブ従事者の転籍の準備はスムーズに進んでいるか、また、雇用者変更による雇用環境の変化などの不安について意見が寄せられていないか、示してください。

**答** 受託事業者からは、支援員等との個別面談を実施し、順調に進んでいると伺っています。事業者決定前は、支援員等から、今後どのように変わるのか、漠然とした不安があるなどの声が寄せられていましたが、決定後の全体説明会などで、事業者が丁寧に具体的な説明などを行いながら疑問点の解消を図っていると聞いており、雇用環境の変化等に対する不安は特段寄せられていません。

### 市内企業へ奨学金返還 支援制度の導入拡充を

**問** 市内企業に対して制度の理解を深めてもらう取組を進め、制度の導入企業が増えるよう検討してもらいたいと考えますが、見解を伺います。

**答** 札幌市が実施する「さっぽろ奨学金返還支援事業」は、本市の企業も対象となっ

ていますが、本市の認定企業は少なく、事業への認知が進んでいないことが一因と考えられることから、引き続き周知に努めたいと考えています。

### 自動運転EVバス実証 運行事業について

**問** 自動運転EVバスの実証運行をするエリア、運行時期、料金体系について、示してください。

**答** 運行エリアは堺町と運河周辺を結び循環ルートとし、運行期間は6月または7月の2週間、乗車料金は無料として事業を計画しています。

## 【一般質問】



しもがね かおる  
下兼 薫 議員

### 小樽市の除排雪について

**問** 小樽市雪対策基本計画中、情にに応じた雪対策の推進」では、「市と町内会等団体で、その地域に合った雪対策を共に考えていくことが必要」とありますが、現在1団体で試行している内容を示してください。

**答** 令和5年度から、地域との連携・協力の一環として、市有の小型除雪機を町内会等の団体に貸し出し、市の除雪

が行き届かない道路や、除雪が困難な高齢者宅前等の除雪作業を町内会の皆様に実施していただく内容となっています。

### 高齢者の単身世帯について

**問** 災害時に自身で避難できない単身高齢者について、市はどのような位置付けをしていますか。また、どのように対応するのか、見解を伺います。

**答** 小樽市地域防災計画において、自力での避難が困難な単身高齢者を要配慮者として位置付けているほか、障害者手帳交付や要介護認定を受けている避難行動要支援者は、名簿に登録することとしており、災害発生時には、名簿を提供している消防等の関係者と連携し、情報伝達や安否確認、指定避難所等までの避難支援を行います。

### 小樽市消防本部の外国人 への救急対応について

**問** 日本語を話せない外国人が、119番通報をしたときの消防指令センターの対応について、示してください。

**答** 本市は、外国語による119番通報の通訳業務を外部委託しており、外国人からの119番通報を受けた消防指令センターが、委託先の電話通訳センターに接続し、通報内容を共有することで、その内容を把握し対応しています。



## 【主な質問項目】

- ▽日本遺産地域型認定について
- ▽本庁舎長寿命化計画について
- ▽教育用端末整備事業費について
- ▽公園愛護会について
- ▽女性消防吏員について
- ▽全国体力調査の調査結果について
- ▽防災マップについて
- ▽除雪事業の人手不足解消について
- ▽汚水管の破損と道路陥没について
- ▽人口減対策としての観光について
- ▽親子ワーケーションについて
- ▽権利を擁護する取組について
- ▽市民会館について
- ▽小樽地域雇用創造協議会について
- ▽有害鳥獣について

※…11 ページの用語解説をご覧ください。

# 令和7年度予算の概要

当初予算案を審議し可決しました

第1回定例会に提出された令和7年度予算案は、「まちの強みと民（みん・たみ）の力による未来を志向したまちづくり」をテーマに、最重要課題である「人口対策」のほか、自治体DXやゼロカーボンの推進など、喫緊の課題解決に向けた取組への重点的な予算配分を意識しながら、必要な事業を厳選したものとなっています。議会では、予算特別委員会で審議の上、最終本会議において賛成多数により可決しました。

## 令和7年度予算の財政規模 (会計別対前年度伸び率)

※各年度、当初予算で比較

### 一般会計

**661億7597万円**  
(6.7%)

### 特別会計

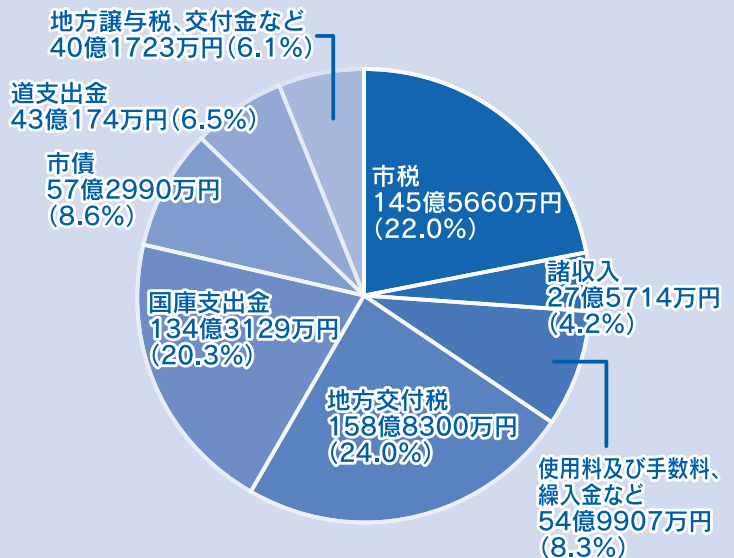
|           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 港湾整備事業    | 5億8409万円<br>(▲5.0%)   |
| 水産物卸売市場事業 | 4048万円<br>(4.7%)      |
| 国民健康保険事業  | 125億6160万円<br>(▲4.1%) |
| 住宅事業      | —<br>(皆減)             |
| 介護保険事業    | 155億3925万円<br>(2.2%)  |
| 後期高齢者医療事業 | 26億610万円<br>(2.9%)    |

### 企業会計

|            |                      |
|------------|----------------------|
| 病院事業       | 160億1525万円<br>(5.5%) |
| 水道事業       | 54億2901万円<br>(▲3.3%) |
| 下水道事業      | 70億1300万円<br>(▲2.3%) |
| 産業廃棄物等処分事業 | 1億6616万円<br>(▲0.9%)  |
| 簡易水道事業     | 1億6204万円<br>(▲36.2%) |

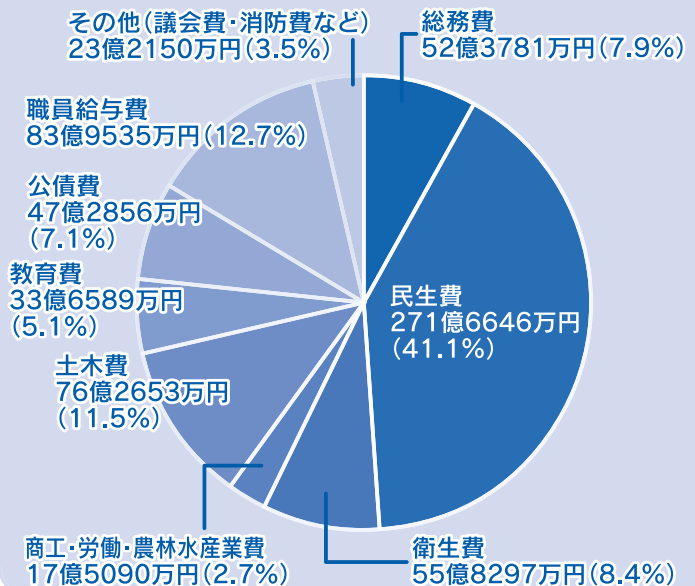
### 一般会計歳入

**661億7597万円**



### 一般会計歳出

**661億7597万円**

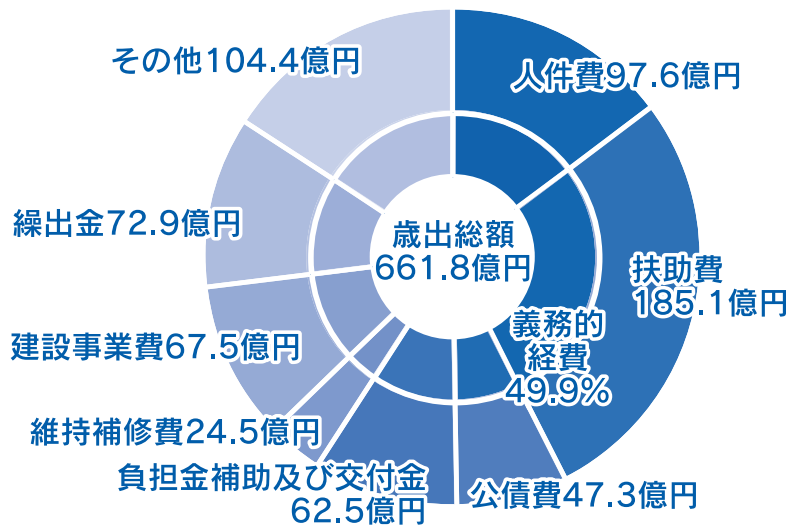


## 小樽市の令和7年度一般会計予算額を1万円とすると、その使われ方は・・・

|                    |       |       |                  |               |      |
|--------------------|-------|-------|------------------|---------------|------|
| 保育所、高齢者福祉、生活保護など   | 民生費   | 4105円 | 市が借りたお金の償還金など    | 公債費           | 714円 |
| 職員の給与など            | 職員給与費 | 1269円 | 学校教育や図書館、体育施設など  | 教育費           | 509円 |
| 道路、公園、港湾の維持整備、除雪など | 土木費   | 1152円 | 議会、消防など          | 議会費・消防費・予備費など | 351円 |
| 保健所や葬斎場、ごみ処理など     | 衛生費   | 844円  | 商工業や観光、雇用、農林水産など | 商工・労働・農林水産業費  | 265円 |
| 庁舎の維持管理、戸籍管理、選挙など  | 総務費   | 791円  |                  |               |      |



## 一般会計歳出を経費の性質別（経済的性質に着目して分類）で見ると・・・



左のグラフのように、「人件費」「扶助費（社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障害者・生活困窮者などを支援するために要する経費）」「公債費」の3つの経費は、「義務的経費」といわれています。

この「義務的経費」は、家計に例えると、食費やローンの返済など、必ず支払わなければいけない経費で、この割合が大きくなると自由に使えるお金が少なくなり、財政に余裕がないことになります。

### 義務的経費の割合の推移

| 令和7年度 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|
| 49.9% | 51.8% | 51.7% |

※各年度の当初予算時点

## 令和7年度当初予算 主要事業

令和7年度の予算に計上された主な事業のうち、新規事業を中心に、最重要課題である「人口対策」をはじめ、本市の持続力向上につながる6つのまちづくりの視点から分類して紹介します。

### 人口対策

- 放課後児童クラブ運営業務委託料 …… 4億1225万円  
市内小学校開設の放課後児童クラブについて、令和7年度から開設時間を拡大するほか、サービスの充実・質の向上を図るため、運営業務を民間事業者へ委託。
- 地方就職学生支援補助金 …… 294万円  
東京に本部がある大学の学生などに対し、市内企業への就職活動等の交通費や、実際に移住する際に要した移転費への支援を行い、U・Iターンを促進。

### 活力を生み出すまちづくり

- オーバーツーリズム対策事業費 …… 1269万円  
春節など海外観光客の多い時期に、船見坂などに警備員を配置し、交通マナーや住宅地への立ち入り防止などの注意喚起を行うほか、関係機関と連携し、オーバーツーリズム対策連絡協議会で対応を協議。
- 南・西北海道広域観光事業費 …… 41万円  
北海道新幹線の札幌延伸を見据え、広域観光を促進するため、沿線地域を含む自治体で連携し、情報共有や交流事業を実施。

### 次世代を見据えたまちづくり

- 市有施設太陽光発電設備導入事業費 …… 1450万円  
市有施設への再生可能エネルギーの導入推進のため、既存施設の太陽光発電設備の導入可能性について調査を実施。
- 庁内行政キオスク端末設置事業費 …… 1128万円  
市役所別館1階の戸籍住民課待合スペースに、マイナンバーカードを利用して住民票・印鑑証明を取得できる「行政キオスク」を設置。

### 安全・安心なまちづくり

- 防災関係経費（避難所機能強化事業費）467万円  
各避難所の災害備蓄品として、備蓄食数を増加するほか、寒さ対策として石油ストーブを整備。
- 医療的ケア児保育支援事業費ほか関連事業 …… 1383万円  
日常生活を営むために医療的ケアを要する状態の幼児・児童に対し、小学校や放課後児童クラブ、保育所等の利用を支援するため、看護師等を派遣。

### 魅力を活かしたまちづくり

- 日本遺産推進協議会補助金 …… 665万円  
令和6年度に日本遺産認定を受けた「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～」の事業主体である、小樽市日本遺産推進協議会への補助。
- 第3号ふ頭周辺環境整備事業費 …… 470万円  
第3号ふ頭及び周辺再開発により、交通量が増大している歩行者の安全な交通環境を確保するため、横断歩道を設置。

### 暮らしを支えるまちづくり

- 健康ポイント事業費 …… 268万円  
ウイングベイ小樽で展開されている、北海道済生会ウエルスタウン構想のウイングベイウォーキング・ポイント付与事業と連携し、市のがん検診に参加した市民に一定のポイントを付与。
- 自動運転EVバス実証運行事業費 …… 3278万円  
バスの運転手不足の中、市内バス路線網の維持に向け、課題解消の手段の一つとして、自動運転EVバスの実証運行を実施。



## 予算特別委員会の委員長報告より

委員長報告を通して、各会派の質疑・質問の概要をお知らせします。

委員会質疑等の詳細については、市議会ホームページで後日公開する会議録または小樽市議会の公式YouTubeをご覧ください。

### ▼自由民主党小樽市議会議員会

- ふるさと納税について、他都市では、水産高校の生徒と地元の企業が共同で開発した商品を返礼品としている事例がありますが、次世代を担う生徒たちが学びの成果を広く発信できるこの取組は、教育効果やモチベーションの向上にもつながり、地域全体の活性化にもつなげられると考えています。本市の水産高校の生徒たちが関わった水産加工品を返礼品に採用することの実現に向けて、具体的な取組を進めてほしいと思いますが、いかがですか。
- 市教委は、シリアル型日本遺産に認定されている「炭鉄港」に特化した学習は取り入れていないとのことですが、「炭鉄港」は他地域のことを学ぶいい機会でもありますので、小学校の宿泊学習や修学旅行、中学校の宿泊研修などの行事を利用し、関係都市間で連携して児童・生徒の相互交流の学習機会を設けることは有効

です。また、直接体験することは非常に貴重な機会です。＊シビックプライドの醸成にも有効でありますので、今後、認定された日本遺産を持続させる取組の柱となっていくものだと考えることから、積極的に検討し、取り組んでほしいと思いますが、いかがですか。

- 本市の市街化調整区域内の違法建築物は、直近5年ですと件数が変わっておらず、なかなか改善が進んでいない状況であり、市が行う指導が有効でなかったり、甘かったりするのではないかと思います。隣接する札幌市の違法建築に関する報道があり、市民の関心が高まっている今が好機であることから、報道の情報も利用しながら取締りを強化し、都市計画法や建築基準法に規定されている罰則の適用も含めて、粘り強く取り組んでほしいと思いますが、いかがですか。

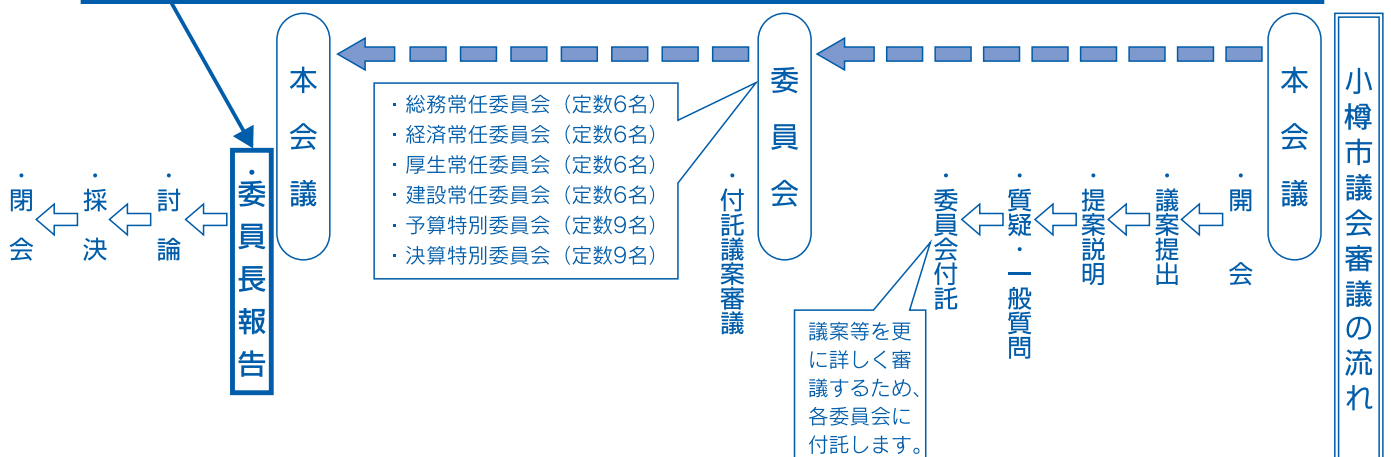
### ▼公明党小樽市議会議員団

- 令和7年度当初予算で新規に計上されている、市政アンケートモニター事業費は、市民のニーズを適切なタイミングで迅速に把握するとともに、市政への市民参加を図るため、インターネットアンケートモニター制度を導入し、回答実績に応じてデジタルギフトを進呈するというものです。この制度は、インターネットを介するため、モニター会員の年齢が偏り、高齢者の層が薄くなってしまう懸念がありませんか。また、アンケートの結果が予算編成に反映され、回答した人が自身の意見が市政に反映されていると実感を得られるやり方も必要だと思いますが、いかがですか。
- 小樽港物流促進プロジェクト事業は、中国コンテナ航路やフェリー航路の利用促進及び国内ポートセールスを行うものですが、令和7年度は、フェリー航路利用促進事業において、市民限定の割引商品の追加や小樽周遊ツアー商品の造成を行うことで予算額が増額して

います。フェリーの認知度向上や個人利用者の底上げを図り、港を起点としたにぎわいづくりによる経済の活性化を目指す事業拡大とのことであり、市には、本市の港の活用や営業活動に加え、効果検証も進めてほしいと思いますが、いかがですか。

- 空き家調査について、本市では5年に1度の実態調査に当たり、地域に精通している町内会に協力を依頼していますが、調査期間が多忙な年末年始であったことから、町内会の負担軽減のためどのような対応をしましたか。また、町内会が苦勞して調査を行い提出したにもかかわらず、市から何の反応もないと不満の声が上がっています。小樽市自治基本条例の「協働」の考え方に基けば、今回の調査協力に対して、市からの配慮が必要であったことに鑑みれば、今後、町内会に気持ちよく協力してもらえるような体制を築いてほしいと思いますが、いかがですか。

**委員長報告**とは、委員会付託された議案等が各委員会で審議され、定例会最終日の本会議において、委員会での質疑・質問の概要および審議の経過と結果について各委員長が報告することです。



## 予算特別委員会の委員長報告より

委員長報告を通して、各会派の質疑・質問の概要をお知らせします。

委員会質疑等の詳細については、市議会ホームページで後日公開する会議録または小樽市議会の公式YouTubeをご覧ください。

### ▼みらい小樽市議会議員会

- 移住支援金は、東京23区に在住または通勤している方が本市に移住し、5年以上継続して居住する意思を持ち、かつ対象法人に就業した場合に、単身には60万円、世帯には100万円、さらに18歳未満の世帯員を帯同している場合は1人当たり100万円を加算して支給する制度とのことです。移住支援金のほかに住宅建築費を最大200万円まで助成する他自治体もあることから、本市でも、支援を厚くすることを検討してほしいと思いますが、いかがですか。
- 照明設備改修事業費は、市内小・中学校の屋内運動場照明設備のLED化を順次進めるものであり、令和7年度当初予算では6校分として2億3920円で、1校当たりで約4000万円の事業費となります。労務単価の上昇等により事業費が増加する傾向になるのは理解しますが、事業費を抑えている自治体の中には、リースで導入しているケースもあることから、残り13校の照明設備は、リースで更新することも検討してほしいと思いますが、いかがですか。
- 小樽市立病院の看護師不足について、市は、病院機能の維持が難しくなった際の対応で具体的な職員数に合わせた病院運営の数値基準を定めていないとのことですが、限界になってから考えるのでは遅いことから、看護師が一定数減少した場合の対応策などを決めておく必要があります。また、対策として、待遇や評価制度の見直し等も重要ですが、現場の声を十分に吸い上げる仕組みが必要であり、現場の小さな意見や疑問を解決する仕組みが今後さらに大事になると思いますが、いかがですか。

### ▼日本共産党小樽市議会議員団

- 事業承継支援事業費について、令和7年度は実施調査を行わないだけでなくセミナーの開催も見送られたため、予算額が10万円となっています。以前陳情が出された店舗リフォーム助成も、財政的な問題で実施は難しいとのことですが、安全性の確保や後継者問題、店舗の機能維持や経営力強化などを考慮すると、店舗改修費等の費用助成こそが事業継承につながると考えるため、前向きに検討してもらいたいと思いますが、いかがですか。
- 放課後児童クラブ運営業務委託料について、令和7年度から民間委託することで、児童、保護者、支援員にとってよりよいサービスの充実が図られ、デメリットは生じないとのことですが、行政から内情が見えづらくなったり、保育の質や支援員の待遇の低下が心配されたりすることから、今後、市から積極的に保護者や支援員の意見や要望を聴きとっていくなどの仕組みを作してほしいと思いますが、いかがですか。
- マイナ保険証は、高齢者のデジタルデバйдの問題や、認知症の方などの保険証管理などの課題があり、今後一層のトラブルが懸念されるため、市として対策を図るべきであるほか、投薬情報のデジタル化は直近1か月の投薬情報が反映されないことや、資格証の発行の見通しが立たないなどの課題もあることから、押しつけはやめるべきと思いますが、いかがですか。

### ▼立憲・市民連合小樽市議会議員会

- 親子<sup>※</sup>ワーケーションは、発達障害のある子どもを持つ家族が本市に滞在し、作業療法士が設計したプログラムを実施しながら本市での生活を体験してもらうことで、関係人口の創出や移住・定住につなげることを目的とした事業です。令和5年度の実績は、目標40家族に対し1家族と、周知が足りないと感じることから、厚沢部町の取組を参考に、利用したいと思ってもらえる周知を行ってほしいと思うほか、今後、利用者数が目標に達しない場合、事業の見直しを検討する必要があると思いますが、いかがですか。
- 旧第3倉庫の利活用について、第3倉庫活用ミーティングからの提言書は、官民で連携した多岐にわたる取組を期待する内容となっています。旧第3倉庫のように本来の役割を終え、文化的・歴史的な施設として活用していくためには、マンパワーや資本、行政上の手続など、重層的な支援が必要ですが、旧第3倉庫の利活用を進める上で市や企業が抱えている課題と、その課題を踏まえた今後の取組について、市はどのように考えていますか。
- 本市では、設置から50年以上経過した汚水管が約7%あるということですが、今後は、老朽化した汚水管の修繕件数が増えるとともに、昨今の物価高を受け、維持管理費の増加が見込まれると思います。他都市の例のように、資金調達的手段として、ふるさと納税やクラウドファンディングの導入を検討したことはありますか。また、劣化等の主な原因として硫化水素が挙げられ、異物の流出を防ぐことで汚水管の寿命を延ばすことにつながることから、市民に協力の啓発活動を行ってほしいと思いますが、いかがですか。



## 数字で見る小樽市議会

小樽市議会が昨年（令和6年）中に行った会議の開催状況や議案の審議状況などを集計しました。会議の傍聴者数などと併せてお知らせします。

### ○本会議の開催状況

| 会議名    | 会 期              | 会期日数 |
|--------|------------------|------|
| 第1回臨時会 | 1月18日            | 1日   |
| 第1回定例会 | 2月27日<br>～3月22日  | 25日  |
| 第2回定例会 | 6月11日<br>～7月1日   | 21日  |
| 第3回定例会 | 9月3日<br>～9月25日   | 23日  |
| 第4回定例会 | 12月3日<br>～12月23日 | 21日  |

### ○委員会の開催状況

| 委 員 会   | 開催日数 |
|---------|------|
| 総 務     | 4日   |
| 経 済     | 4日   |
| 厚 生     | 4日   |
| 建 設     | 5日   |
| 予 算     | 19日  |
| 決 算     | 5日   |
| 議会運営委員会 | 26日  |

### ○議案等の審議状況

| 区 分         | 可決  | 否決 | 計   |
|-------------|-----|----|-----|
| 条 例         | 50  | 0  | 50  |
| 予算議案        | 44  | 0  | 44  |
| 決算議案        | 12  | 0  | 12  |
| その他の議案      | 38  | 0  | 38  |
| 計           | 144 | 0  | 144 |
| 市長提出議案      |     |    |     |
| 議 員 提 出 議 案 |     |    |     |
| 条 例         | 2   | 4  | 6   |
| 意見書・決議      | 23  | 4  | 27  |
| その他議案       | 1   | 1  | 2   |
| 計           | 26  | 9  | 35  |
| 総 計         | 170 | 9  | 179 |

○会議傍聴者数（延べ人数） 本会議39人 委員会38人

○インターネットでの議会中継（生中継・録画中継）の視聴回数 23,785回

○市議会だより発行部数 1回当たり35,000部

## 小樽市議会の広報に関するアンケートを実施します

小樽市議会では、市民の皆様が議会の広報について、日頃どのように感じているかなどのご意見を伺うため、アンケート調査を実施します。

右のQRコードまたはURLからアクセスの上、ご回答をお願いいたします。

今回のアンケート調査は、今後の広報の在り方を検討するための基礎資料とさせていただきます。

皆様が身近に感じられる議会とするため、情報発信に努めたいと考えておりますので、趣旨をご理解いただき本調査にご協力をお願いいたします。



URL: <https://forms.gle/u6T7LXtwR9qA3buk9>

### 用語解説

#### ●選定療養費（2ページ）

医療機関の機能分担のため、紹介状を持たずに200床以上の地域医療支援病院で受診した場合にかかる費用。

#### ●ケイシイシイ（2ページ）

「小樽洋菓子舗ルタオ」を経営する株式会社。

#### ●GPS人流データ（3ページ）

スマートフォンのGPS位置情報などを用いて収集された人の動きや流れを示すデータ。

#### ●地域DMO（3ページ）

観光地域づくりを目的とした地域内の連携組織のこと。

#### ●レスポンスフル・ツーリズム（3ページ）

観光客が旅行先の地域コミュニティや環境に与える影響に責任を持ち、旅行先に配慮する考え方のこと。

#### ●自動運転レベル4（3ページ）

限定された条件下で、システムが全ての運転操作を行い、運転手が運転席を離れることができるレベル。

#### ●RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）（3ページ）

パソコンでの事務作業を自動化するソフトウェアロボット技術のこと。

#### ●オープンイノベーション（3ページ）

社内外の垣根なくアイデアや技術を取り入れ、革新的な製品やサービス等の新たな価値を創出する手法のこと。

#### ●義務的経費（4ページ）

歳出のうち、任意に削減できない経費。一般的に人件費、扶助費および公債費のことを指すもの。

#### ●シビックプライド（4・9ページ）

地域や自治体に対する住民の誇りや愛着のこと。

#### ●ボラード（4ページ）

地面に直立したポール状の杭で、車止めなどに利用するもの。

#### ●ポットホール（4ページ）

道路のアスファルト舗装などに円形に空いた穴のこと。

#### ●防災スフィア基準（5ページ）

災害等の被災者が尊厳ある生活を営むための人道支援における最低基準のこと。

#### ●ワーケーション（6・10ページ）

職場や自宅以外の場所で仕事をしながら、余暇も楽しむ働き方。

第1回臨時会に提出された議案の議決結果について

全会一致で可決となったもの

| 区 分  | 件 名              |
|------|------------------|
| 市長提出 | 令和6年度小樽市一般会計補正予算 |

第1回定例会に提出された議案等の議決結果について

全会一致で可決となったもの

| 区 分  | 件 名                                                                       |
|------|---------------------------------------------------------------------------|
| 市長提出 | 令和6年度小樽市一般会計補正予算(先議分)                                                     |
|      | 令和6年度小樽市一般会計補正予算                                                          |
|      | 令和6年度小樽市特別会計補正予算(国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業)                               |
|      | 令和6年度小樽市企業会計補正予算(下水道事業)                                                   |
|      | 小樽市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案                                        |
|      | 小樽市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案                                     |
|      | 小樽市建築基準法施行条例の一部を改正する条例案                                                   |
|      | 小樽市水道布設工事監督者を配置する工事及び当該監督者の資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例案 |
|      | 小樽市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例案                                    |
|      | 工事請負契約について〔手宮公園競技場トラック等改修工事〕                                              |
|      | 工事請負契約について〔公営住宅建替工事(塩谷B住宅)〕                                               |
|      | 市道路線の認定について〔梅広線〕                                                          |
|      | 市道路線の変更について〔朝里川温泉橋通線〕                                                     |
|      | 工事請負契約について〔公営住宅建替機械設備工事(塩谷B住宅)〕                                           |
|      | 令和6年度小樽市一般会計補正予算(追加提案)                                                    |
| 議員提出 | 小樽市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案                                               |
|      | 小樽市議会委員会条例の一部を改正する条例案                                                     |

態度の分かれたもの

| 区 分  | 件 名                                                        | 各会派の態度 |    |     |    |     | 採決結果 |
|------|------------------------------------------------------------|--------|----|-----|----|-----|------|
|      |                                                            | 自民     | 公明 | みらい | 共産 | 立・市 |      |
| 市長提出 | 令和7年度小樽市一般会計予算                                             | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 令和7年度小樽市特別会計予算(港湾整備事業、水産物卸売市場事業、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業) | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 令和7年度小樽市企業会計予算(病院事業、水道事業、下水道事業、産業廃棄物等処分事業、簡易水道事業)          | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例案                         | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部を改正する条例案                       | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市職員給与条例等の一部を改正する条例案                                      | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例案                                   | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市税条例及び小樽市宿泊税条例の一部を改正する条例案                                | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案                  | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市国民健康保険条例の一部を改正する条例案                                     | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 小樽市公共船客待合所条例の一部を改正する条例案                                    | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 工事請負契約について〔後志共同消防指令センター整備工事〕                               | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |
|      | 令和7年度小樽市一般会計予算に対する修正案                                      | ×      | ×  | ×   | ○  | ×   | 否 決  |
| 議員提出 | 小樽市非核港湾条例案                                                 | ×      | ×  | ×   | ○  | ○   | 否 決  |
|      | 小樽市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例案                                   | ○      | ○  | ○   | ×  | ○   | 可 決  |

第1回定例会に提出された陳情・意見書の採決結果について

| 区 分   | 件 名                                                       | 各会派の態度 |    |     |    |     | 採決結果 |
|-------|-----------------------------------------------------------|--------|----|-----|----|-----|------|
|       |                                                           | 自民     | 公明 | みらい | 共産 | 立・市 |      |
| 陳 情   | 市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取組に関する陳情方について                | ×      | ×  | ×   | ×  | ×   | 不採択  |
| 意 見 書 | 若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書                                  | ×      | ○  | ○   | ○  | ×   | 可 決  |
|       | ILOハラスメント禁止条約の批准を求める意見書                                   | ○      | ×  | ○   | ○  | ○   | 可 決  |
|       | 選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論の促進を求める意見書                             | ×      | ○  | ○   | ○  | ○   | 可 決  |
|       | 持続可能な学校の実現を目指す意見書                                         | ○      | ○  | ○   | ○  | ○   | 可 決  |
|       | 性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書                                 | ○      | ○  | ○   | ○  | ○   | 可 決  |
|       | オーバートーリズムの未然防止・抑制に向けた取組と地方自治体が地域の実情に応じて行う取組への更なる支援を求める意見書 | ○      | ○  | ○   | ○  | ○   | 可 決  |

第1回定例会において可決された意見書は、関係省庁等へ提出いたしました。  
(自民＝自由民主党、公明＝公明党、共産＝日本共産党、立・市＝立憲・市民連合)

賛成○ 反対× 継続審査△

編集後記

記念すべき市議会だより第100号  
いかがでしたか？第100号という  
歴史を感じますが、創刊号が発行され  
たのは平成12年。あれ、意外と最近で  
すね。当時は2色刷りだったのが、予  
算の関係もあってからは1色刷りと  
なっています。創刊号が発行された当  
時と現在では、スマホが普及し情報を  
届けやすくなるという良い変化があり  
ました。今は情報を伝える手段として、  
小樽市議会はYouTubeで中継し  
ていますし、実はFacebookと  
Instagramも始める予定です。  
YouTube中継を見てくれた私  
の友人から一言「盛り上がり欠ける  
ね。」確かに。国会のようなヤジはな  
いし怒号が飛び交うこともほぼありま  
せん。さらに議会での答弁ではどうし  
てもお堅い言葉になりがち。慎重な検  
討、熟慮、誠に遺憾。真意もなかなか  
分かりづらいです。ちなみに私がガツ  
カリする答弁は「他都市の事例を研究  
してまいります。」逆に嬉しい答弁は  
「前向きに検討を進めます。」です。そ  
ういった答弁の語尾に注目すると、少  
しだけ議会中継も楽しくなるかもしれ  
ませんね。

平戸 理史

委員 横尾 英司  
委員 松井 真美子  
委員 下 兼 薫  
委員 中 鉢 淳二  
委員 平 戸 理史

■広報委員

■小樽市議会ホームページ（小樽市議会中継）  
小樽市ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp> のトップページ「市議会」からアクセスしてください。

■「おたる市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。  
宛先（〒047-8660）小樽市花園2丁目12番1号 小樽市議会事務局 TEL 22-2847 FAX 22-2315 E-mail:gikai@city.otaru.lg.jp

12